

第1回日本保健師学術集会

この学術集会は、平成22年度で全国地域保健師学術研究会が廃止され、全国の保健師の活動発表の場がなくなったことから、保健師関係の5団体からなる日本保健師連絡協議会が、保健師による保健師のための学術集会を新たな形で立ち上げました。公衆衛生看護を担う地域・産業・学校・教育現場の保健師が日頃取り組んでいる活動や研究を発表しあい、ベテランや中堅の方はもちろん、若手の保健師さんと意見交換・体験交流を行い、日本の保健師活動の質を高めていこうとするものです。皆様の参加をお待ち申し上げます。

社会に真に求められる保健師 ～さまざまな脅威にどう立ち向うか～

日時：平成24年3月9日(金)午前10時から午後5時半まで

場所：東京工科大学蒲田キャンパス3号館(新棟)

【プログラム】

1. 基調講演：保健師たちへのメッセージ
-日本の社会の動きとグローバルな変化の中で-
講師：岩尾總一郎氏(国際医療福祉大学副学長 元厚生労働省健康局長)
2. パネルディスカッション
地域・産業・教育現場の保健師が抱えるさまざまな脅威とそれへの取組み
・地域の課題を捉え業務や組織の枠を超えた活動
・中堅保健師の育成
・基礎教育から新人保健師の育成
3. 活動報告・研究発表(ポスター発表)
4. ミニシンポジウム
5. 企画者主催のワークショップ(案)
・住民の声を地域の力に、そして地域の力が、人々の暮らしやすさに
-DVDで学ぶ個と全体の両面性を意識した保健師活動(丸森編)-
・今後、産業領域で求められる保健師活動
・岩手県大槌町での全戸訪問の経験に学ぶ保健師活動の原点
・災害時の保健師活動～それぞれの役割

【発表申込み締切・参加費】

- ・ポスター発表申込み締切：2011年11月末日
- ・参加費 一般5000円(事前申込11月30日まで)
7000円(当日)
学生3500円(社会人学生除く)
- *参加費には、昼食・懇親会費を含みます。

【主催・問い合わせ】

- ・主催：日本保健師連絡協議会
(構成団体：日本公衆衛生看護研究会、日本看護協会、
全国保健師長会、全国保健師教育機関協議会、
日本産業保健師会)
- ・問い合わせ先：日本公衆衛生看護研究会事務局
FAX:022-717-7925

* 学会情報の詳細は、各構成団体のホームページ等をご参照ください *